

この度は、弘済会大阪支部の奨励金事業にご応募いただき、ありがとうございました。
実施団体として、以下の7団体が選定されました。

2024年度「奨励金事業」実施団体

	申請団体・申請者	テーマ	助成額
1	八尾市立安中小学校 校長 眞鍋 裕子	地域とともにある安中小学校が、安中小学校区まちづくり協議会と連携して、地域の景観向上・維持(美しい景観を守る)及びマナーの啓発・向上に取り組む。	20万円
2	和泉市立和気小学校 教頭 内海 裕子	年間を通して地域で活躍する人や保護者、外部人材などたくさんの人や本物と出会い、話を聞いたり一緒に活動したりすることを通して、視野や世界を広げ、いろいろな人がいることを知り、憧れの気持ちをもつことで、自己肯定感を高める。	6万円
3	松原市立中央小学校 校長 幸 隆之	「みんなが元気になる学校づくり」 ～児童も保護者も地域も先生も、みんなが元気になるために地域の各種団体と結んだ中央小サポーター～	10万円
4	大阪府立富田林支援学校 校長 岡本 泰宜	保護者や地域住民が学校と連携し、知的障がいのある子どもたちが本に親しむ機会を増やし、人との関わりを学び豊かな情緒を育む一助となるよう、地域全体で子どもたちの成長を支える。	20万円
5	富田林市立明治池中学校 首席 福角 竜司	「サイワ寺子屋プロジェクト」 富田林市立小金台小学校と富田林市立明治池中学校が小中一貫校彩和学園として3年目となり、今年度から彩和学園はコミュニティースクールとなり学校教職員だけではなく、地域の方と協働して子ども達の教育に注力している。	20万円
6	がんばろう！つばさネットワーク 代表 松野 雅一	東日本大震災の被災地から高校生を招いて野球しようぜ！交流で元気を発信！親善野球 宮城の気仙沼高校、気仙沼向洋高校、南三陸高校、大阪の茨木高校、春日丘高校、北摂つばさ高校の生徒と保育園児・小学生が交流	20万円
7	大阪市立粉浜小学校 校長 上田 幸司	子ども主体で創る「探究的な学びのデザイン～地域とのかかわりから～」	8万円

選定された団体で申請の際の助成金額が減額になっている団体は、お手数ですが、決定した助成額で申請書にある費目別内訳を変更し、メールに添付して送信してください。

申請書再提出のメールアドレス a.tsujitani@kyoukou.or.jp

教職員(または団体関係者)が揃っている場で贈呈式を行います。選定された団体は、贈呈日の日程調整をいたしますので、下記のアドレスまたはQRコードからフォームに入り、必要事項を入力して送信してください。

また、贈呈式の日には研究活動助成金を振り込む銀行口座を報告していただく「奨励金事業振込口座報告書」を提出していただきますのでご準備ください。(詳しくは弘済会大阪支部HPの奨励金の項目をご覧ください。)

<https://form.run/@2024-shoureikin-zoutei>

